平成31年3月　第127号

道北支部ニュース

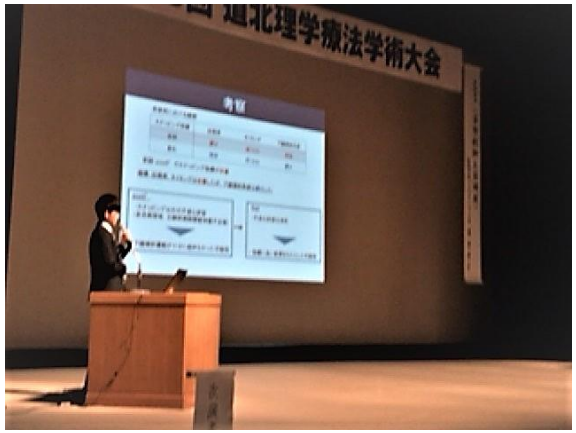
発行人　前田　健太郎
編集人　近藤　伸英

Index

✓ Academic　PT
✓ 道北支部活動報告
✓ 第3回道北理学療法学術大会を終えて
✓ 道北支部掲示板
✓ 拡大役員会議議事録

Academic　PT

今回は若い先生に原稿を依頼いたしました。
まだ臨床経験2年目ですが、日々、臨床と研究に悩みながらも両立して頑張っていらっしゃる先生です。
同年代の先生方への参考、刺激になれば幸いです。



臨床研究に対するモチベーション

旭川リハビリテーション病院　野田　彗史

私は臨床経験2年目で学会発表は1回（未発表含めると2回）、論文執筆は一度も経験がありません。私がこの記事の原稿を依頼された時、自分が引き受けて良いものなのかとても迷いましたが、私の臨床研究に対するモチベーションや今後の理学療法士キャリアについて、恐縮ですが私の考えを述べさせていただきたいと思います。

【臨床研究のモチベーション】
約2年間の臨床経験では（当然ですが）まだまだわからないことだらけであり、評価・治療に難渋するケースが多くあります。私は日々の臨床疑問の解決手順として①教科書や雑誌等の閲覧、②文献収集・抄読、③先輩にアドバイスをもらう、のような順で取り組むようにしています。それでも解決できない場合や、臨床上意義のあるテーマでも一般化されていないものは可能であれば臨床研究を通して知見を深める必要があると考えています。先輩のアドバイスは経験に基づく貴重な意見であることが多く、そこから臨床疑問を新たに抱くこともありました。私は臨床も研究活動も経験はまだ浅いですが、実際に研究活動を行い、日々の臨床を研究活動により再考することができたり、周辺知識を獲得することが出来たりするといったメリットを感じた一方で、就業後の時間を効率的に使う難しさや、病院の評価・治療機器等の設備面で研究内容に限界があることも感じました。私の職場には臨床研究に詳しく、熱心な先輩セラピストが多数在籍しており、臨床研究で困っていることを身近に相談できる先輩セラピストがいる環境はとても重要であると感じています。先輩方の研究活動の様子を間近でみることができるので、モチベーションに繋がっていると思います。

【意識していること】
研究をするための臨床ではなく、臨床を発展させるための研究にしたいと考えています。そのために日々の臨床における臨床的疑問を常に持ち続けるように心掛けています。また、知見を深めるために最低月１回は英語論文の抄読を行ったり、若手スタッフ間で英語論文抄読会を開催したりしています。

【将来の目標】
他のセラピストとの差別化が出来る強みを持ったセラピストになりたいです。現在は臨床データの分析に興味があるので、その土台となる統計学やプログラミングを勉強中です。

拙い文章でしたが、最後まで読んで頂きありがとうございました。

道北支部活動報告

第39回VASALOPPET JAPAN理学療法サポートを経験して

かわむら整形外科医院　布施　伸悟

今回、平成31年3月9日～10日にかけて開催されたVASALOPPET JAPANに理学療法サポートのメンバーとして参加させていただきました。

今回は2562名と多くの方が参加し、旭川近郊からの参加者も多く見られていました。1日目は富沢会場にてクロスカントリースキーの大会を行い、2日目は北彩都会場と富沢会場に分かれ、北彩都会場では歩くスキー・ミニロペット、富沢会場ではチームスプリントの競技が行われました。私は2日目の北彩都会場のサポートに参加させていただきました。1日目のクロスカントリー競技とは異なり、イベント性の高い競技であった分、参加者がお互いに気を配りながら楽しんで参加している姿が印象的でした。活動内容は参加者の運動前後のコンディショニングやウォーミングアップ及びクーリングダウンの実施と指導であり、その他にもホームエクササイズの指導などを北海道理学療法士会のパンフレットを用いて行いました。理学療法ブースには多くの方が足を運んでくださり、ケアを受けた後は皆さん笑顔で帰宅していました。

初心者の方でも参加しやすい2日目の北彩都会場では、運動前のストレッチやウォームングアップなどが不足しているなど、怪我予防に対する知識を提供する必要があると感じました。旭川ハーフマラソンのサポート活動に引き続き今回も社会部の活動に参加し、理学療法の知識や市民の方々に対する認知度を高める為にもこのような機会はとても重要だと感じました。私は1年目で知識も技術もまだまだ未熟ですが、サポートメンバーの諸先輩方に指導していただき、無事に活動を終えることが出来ました。

私の勤務している地域ではスポーツ選手のコンディショニングに関わる事は少ないため諸先輩方の指導や他院のPTの手技を見学することは非常に貴重な経験となりました。私のようにスポーツに関わりたいと思っている者としては今回のような活動はとても良い勉強になりました。この経験を日々の臨床に生かしていきたいと思います。

最後になりますが、今回参加された参加者の皆様、サポートメンバーの方々本当にお疲れ様でした。

第3回道北理学療法学術大会を終えて

この度、2019年2月2日（土曜日）第3回道北理学療法学術大会を「臨床に活かす知識 ～筋･姿勢･動作～」というテーマで、旭川市公会堂にて開催いたしました。参加者は事前申し込みと当日参加を合わせて111名となりました。

基調講演の講師には、北海道千歳リハビリテーション大学教授の隈元庸夫先生をお招きし、「姿勢制御と筋機能」という理学療法士として仕事をしていく上ではどの分野においても 避けて通ることのできない重要なテーマでお話していただきました。若い参加者も多い中、画像や動画も交えて、大変分かりやすい内容の講演でした。講演後、会場からの質疑に対しても的確な対応をしていただき大変有意義な講演となりました。

また、一般演題では若い会員を中心に10演題の発表があり、各演題ごとに活発な意見交換もなされました。昨年の第2回大会のときの対馬先生同様、今回も講師をしていただいた隈元先生には、座長と一緒に壇上に上がっていただきコメンテーターとして参加していただきました。こちらでも貴重な意見や助言をいただき、発表者はもちろん、学術大会に参加された会員にとっても非常にいい時間を過ごせたことと思います。

会の運営に当たっては、多少のトラブルもありましたが、大会役員の適切な対応でおおよそスムーズに進行できたことと思います。今回も道北支部ならではのアットホームな学術大会となりました。今後もこのような学術大会を続けていく意義を感じましたので、次回開催の際も多くの会員の参加で盛り上がる大会にしていただきたいと強く感じました。

第3回道北理学療法学術大会
大会長　木村 和久

道北支部掲示板

＜新人歓迎交流会のご案内＞

【開催日時】
平成31年4月27日（土）

【当日のスケジュール】
＜北海道理学療法士会道北支部事業説明及び役員紹介＞
・17:30～18:00
＜北海道理学療法士会道北支部新人歓迎交流会＞
・18:00～ 20:00

【場所】
コートホテル旭川BF「レストランプリミエール」
（旭川市１条通９丁目50-１）

【会費】
一般4500円 新卒者会員3000円※
※当日までに入会手続きを済ませる必要があります。
（協会HPに「WEB入会申込」があります）。

参加される方は、職場単位で4月19日（金）までに下記アドレスへメールにてご連絡ください。

北海道理学療法士会 道北支部 事務部 市立旭川病院 阿部慎一
事務部メール：s_abe@city.asahikawa.hokkaido.jp
※ 件名に『ＰＴ交流会申込み』と記載し、本文に所属施設と氏名を記載してく
ださい。
（新卒者は氏名の横に新卒と記載をお願いします。）

役員会議議事録

平成30年度　北海道理学療法士会道北支部拡大役員会議

日付：平成31年3月2日（土）
時間：16:00～17:30
場所：旭川赤十字病院リハビリテーション室
出席者(12名)：前田・齊藤・内藤・岩瀧・太田・片野・尾形・阿部・蠣崎・金子・大西・森谷

議題：理事・支部長報告
内容：
(1)理事活動報告
1月19日　平成30年度第3回臨時理事会、新年交礼会 出席
3月 9日　平成30年度第3回定時理事会 出席予定
結果：承認

(2)支部長報告
2月3日　旭川市新春懇親会 出席、交通障害により宿泊対応
2月28日 富良野圏域在宅医療多職種連携協議会 出席
3月2日　北都保健福祉専門学校 出席
3月25日 上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議 齊藤副支部長代理出席予定
結果：承認

議題：事務部報告
内容：
3月支部ニュース発行予定。内容はAcademic PT（旭川リハビリテーション 野田会員）、支部活動報告（バーサーロペットジャパン）、第3回道北学会を終えて、新人歓迎交流会の案内など
4月12日までに決算に係る書類（公印使用簿等）を提出予定
4月27日 新人歓迎交流会開催予定（旭川コートホテル プリミエール）

議題：社会部報告
内容：
H30年12月1日（土）
　初級障がい者スポーツ指導員養成講座の講師（市民活動交流センターCoCoDe）25名参加
3月9日（土）～10日（日）VASALOPPET JAPAN（1日目 富沢会場、2日目 北彩都会場、富沢会場）
3月6日（水）　森山メモリアル病院にて事前オリエンテーション実施予定
　　総勢31名の申し込みがあり各日20名体制を予定
6月13日（木）健康安全運転講座（ダイハツ北彩都店）　5名で対応予定
6月19日（水）健康安全運転講座（士別市いきいき健康センター）
　　名寄市立病院 佐野良則会員を主に3～5名で対応予定
結果：承認

議題：学術教育部報告
内容：
2月 2日　第3回道北理学療法学術大会（旭川市公会堂）、111名参加（事前：84名、当日：27名）
　　運営は概ねスムーズに実施でき、トラブルはいくつかあったが、全て対応可能であった
2月18日 症例検討会（一条クリニック）
2月27日 道北支部学術・教育部会議（旭川市市民活動交流センターCoCoDe）、参加者6名
結果：承認

議題：職能部報告
内容：
①H30年度旭川市地域リハビリテーション活動支援事業経過報告（2/28時点）
・PT支援回数104回、PT実働人数～24名
②平成30年度第5回協会指定管理者研修会(初級)道北支部
・H31年2月17日、参加者11名
・管理者ネットワーク新規登録者5名（道北支部登録者40名）
③H31年度あさひかわリハビリ体操指導士養成講座
【開催予定内容】
・3級指導士養成講習会：3会場
・2級指導士養成講習会：1会場（9月）を予定
・1級指導士養成講習会：指導士数が少数のため、2020年以降の開催予定
※いずれも実施時間数30時間（3時間×10日間）
・スキルアップ講習会～市内外指導士全体及び地域包括支援センター管轄内で開催予定
主催～あさひかわリハビリ体操指導士普及推進事業連絡会
共催～公益社団法人北海道理学療法士会道北支部
協力～市内地域包括支援センター（7～8か所）、旭川市内外 公益社団法人理学療法士会員
結果：承認

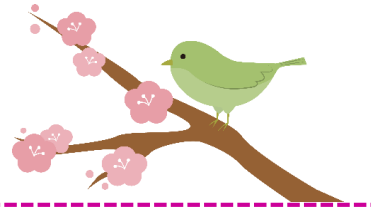
議題：会計部報告
内容：
会計状況報告
結果：承認

議題：地区幹事報告
内容：
上川中部地区1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：作業部会12/26　1/22　2/12　2/25
　　2.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：2/23　3/1
上川北部地区　1.上川北部地区PTOTST合同勉強会：1/17
　　「高次脳機能障害を呈した患者様の就労について(名寄市と各市町村の支援体制を比較)」
宗谷地区※全体集会以降、活動なし
留萌地区1.留萌保健医療福祉圏域連携推進会議 在宅医療・ケア専門部会：2/21
富良野地区1.HARPによる介護予防活動の継続：2/11　ふれあいサロン
　　2/24　ふれあい託老　身体機能評価　新規の体操サークル立ち上げ活動
結果：承認

議題：その他
内容：
次回の支部役員会議予定　H31年7月1日（月）、旭川市市民活動交流センターCoCoDe
結果：承認

文責　事務部　部長　阿部慎一

<次号予定>
- ✓ **新役員あいさつ**
- ✓ **新人あいさつ**
- ✓ **支部事業活動報告**
- ✓ **道北支部掲示板**



～編集後記～

先日、理学療法士国家試験の合格発表がありました。合格率は85.8%でここ5年間では2番目に高い合格率でした。ただ、いわゆる不適切問題が9問あり、過去5年では一番多かったのではないでしょうか。厚労省の採点次第では涙をのむ学生もいるので、教員の立場からすると、もう少ししっかりと問題を作成してもらいたいと思ってしまいます。

平成最後の支部ニュースになります。次年度から新元号でのスタートになります。支部ニュースも新たな気持ちで発行していきたいと思います.

問い合わせ先　北都保健福祉専門学校　近藤伸英
E-mail:kondoun@hokuho.ac.jp